

～友 愛～

富田中学校だより

学校教育目標

「確かに生きる」

令和 4年 3月25日 No.26

□ 令和3年度修了

本日、オンラインで令和3年度の修了式を行いました。年明けから感染状況の高止まりが続いています。思い返してみてもこの1年間、新型コロナウイルスのことを考えなかった日は1日もありませんでした。そのような1年を振り返り、修了式で生徒に次のような話をしました。

最初に、「この1年間コロナに負けずたいへんよく頑張った。卒業していった3年生も含め、その時の状況の中で感染予防を心がけ、学習やできる範囲内での行事、部活動、生徒会活動等に精一杯取り組めた。」更に、「オンライン学習などの新しい取組にも、わからないことが多い中、先生たちとともに少しずつ進歩し柔軟に対応してくれた。」と伝えました。

また、「1年生は、初めての中学校生活だったが行事等が従来の形から変更されるなど、今まで当たり前に行ってきたことができない中、本当にわからないことが多かったのではないか?」「2年生は、昨年度1年間の経験を活かし、より活躍したいと思っていた人も多かったと思うが、十分にできなかったのではないか?」「しかし、そのような状況の中でも学校生活において卑屈にならず前向きで明るい姿をたくさん見せてくれ、私を含め、先生たちも元気をもらった。」と感謝を伝えました。

次に、日ごろ私から伝えている「自分自身を大切にし、それと同じぐらい周りの人を大切にすることができたか?」「挨拶・返事・整理整頓はどうだったか?」を振り返ってもらいました。その上で、「今年の卒業式も在校生の多くが参加できなかったため、立派に卒業していった3年生の姿を見てもらうことは出来なかったが、3年生は自主的に気持ちの良い挨拶ができるなど富田中学校の伝統を引継ぎ、発展させていってくれた。4月から2・3年生となる皆さんが、まずこれらのことをしっかりと実践し、新1年生に示してほしい。そして、新年度、更に素晴らしい富田中学校を創り上げてくれることを期待している。」と伝え、修了式の挨拶を終わりました。

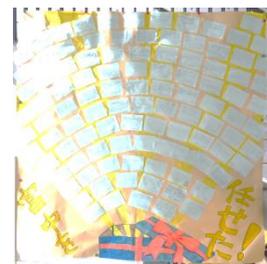
保護者の皆様、今年度、様々な制限等がありながらも何とか本校の教育活動を行うことができましたのも、ひとえに保護者の皆様のご支援の賜物と存じます。今後も改善する点はあるかとは思いますが、皆様のご意見等も参考にしながら新年度、更により教育活動が行えますよう取り組んでまいりたいと思います。この1年間のご支援に感謝申し上げますとともに次年度4月以降も引き続きご支援賜りますようよろしくお願いいたします。春休み中もお子様がこれまで通り新型コロナウイルス感染予防を怠らず、規則正しい生活リズムで毎日を過ごし計画的に学習を進め自律した生活を送ることができるよう引き続きお見守りをよろしくお願いいたします。学校から必要に応じて連絡を取らせていただく場合もありますが、ご心配なこと等ございましたらお知らせください。



□ 「卒業 おめでとう」～「富中を任せた！」

卒業式前後の教室棟玄関に、卒業生から在校生に向けたメッセージ「富中を任せた！」と、在校生から卒業生に向けたメッセージ「卒業 おめでとう」が掲示されていました。コロナ禍で、全校生徒が直接集まってメッセージを伝える機会がもてないため、昨年度からこの取組を始めました。メッセージの中には、卒業生から在校生に対する期待の言葉や、在校生から卒業生に対するお祝いの言葉などがたくさん書かれていました。

卒業を祝う在校生が卒業生からの期待の言葉を受け、今後の富田中学校を担い、良き伝統がこれからも受け継がれていくことを感じました。



□ 2年生 第5回富田の未来を語る会

17日（木）、平成29年度から始まり今回で5回目となる「富田の未来を語る会」を2年生が主体となり開催しました。当初の予定は1月22日（土）でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により延期していました。また、昨年度までは富田地区市民センターで土曜活動として開催していましたが、今年度から富田中学校に会場を移し、平日開催としました。この行事は、学校づくりビジョンの3つの決意のうちの1つ「地域と学校が協働する取組」の具現化に向けた活動でもあります。目的は、「自分たちの生活している富田について、改めて考え、見つめ直し、未来への展望を持つ」、「中学生と地域まちづくりの中心として活動されている方々との出会いやふれあいを通して、これからの未来の富田を一緒に考え、学び合う機会とする」という2つです。当日は、地域まちづくり協議会などから9名の地域の方々にご参加いただきました。

まずは2年生の代表3班（12名）が、11月から取り組んできた「富田再発見」のまとめを、PowerPointを用い各班5分程度で発表しました。

代表の班とそのテーマは、「A組5班：富田の伝統行事と防災について」、「B組5班：富田の交通と環境整備について」、「C組1班：石取り祭と地域のつながり」です。富田中学校に会場を移したため、2年生全員が体育館に入り、全員の前で代表者が発表・討論を行う予定でしたが、感染症予防対策のため視聴覚室と2年生3クラスとをオンラインでつなぎ、全員が会の様子を見られるようにして実施しました。

各班の発表後は、生徒の質問や様々な視点からの意見等に9名の方々が回答いただく形で討論を進めました。

生徒からは、今回の発表テーマに沿った様々なアイデアや意見が出されました。また、「地域の良さや人のあたたかさを感じられるので、この良さや人のつながりをこれからも大切にしていきたい」という意見も伝えられました。地域の方々は、中学生の意見にしっかりと耳を傾けて、丁寧なあたたかいお答えをいただきました。そして、学校に対して「今後も地域に目を向ける取組や活動に取り組んでほしい」という要望もいただきました。この会は今後も継続して実施していき、地域とともにある学校づくりを更に進めていきたいと思います。

